

# 関西文化学術研究都市地域 知的クラスター創成事業について

---

平成15年1月23日

(株)けいはんな  
知的クラスター推進本部  
事業総括 野依 正晴

# 知的クラスター創成事業構想

- 目的: 大学等の研究ポテンシャルを産学公共同研究を通じ産業化に結びつけ、日本版シリコンバレーを形成すること

特定技術領域に特化

知的創造拠点(大学・公的研究機関)を核

研究開発型企業等の知的クラスター形成

自治体の主体性を重視した支援事業

事業期間5年間、年間60億円

平成16年度に中間評価により拡充と中止

文部科学省所管

# 知的クラスター創成事業構想

## ■ 全国30地域候補から10クラスター(12地域)

### ・札幌クラスター

IT・システムウェア

### ・仙台クラスター

インテリジェントエレクトロニクス

### ・長野クラスター

スマートデバイス

### ・浜松クラスター

超視覚イメージングデバイス

### ・関西学研都市クラスター

豊かな生活支援技術

### ・京都クラスター

ナノテクノロジー

### ・関西広域クラスター(大阪・神戸)

バイオメディカル・再生医療

### ・広島クラスター

遺伝子技術・細胞利用技術

### ・高松クラスター

糖質バイオ産業

### ・九州広域クラスター(福岡・北九州)

システムLSI技術

# 学研都市地域の基本計画概要

## ヒューマン・エルキューブ 産業創成のための研究プロジェクト構想

### < 理 念 >

21世紀は「人(ヒューマン)」を重視した豊かな人間生活社会  
必須要件は三つのエル(L)

- 1 ライフサイエンス (生命・健康・福祉・環境)
- 2 リビング (生活・文化・娯楽・家)
- 3 ラーニング (教育・生涯学習・体験学習)

三つの「エル」を軸とする総合的な発展・展開  
生活の質の向上と産業構造変革の起爆剤

# 学研都市地域知的クラスター

## 事業化構想

- 社会・産業ニーズに基づいた研究プロジェクトの推進
- 研究成果の技術移転・起業化・産業化
- 知的再生産サイクルの構築
- 多数の研究機関の知恵とベンチャー・企業群の起業家精神が統合されたIT・ネオカデン・ゲノム  
の一大集積地にする。

# 平成14年度の研究プロジェクト

## 6研究プロジェクト（サブテーマ:30）

1. ゲノミクス解析技術の開発 (奈良先端大学)
2. 高付加価値蛋白質の植物生産システムの開発 (奈良先端大学)
3. ゲノム情報と物質科学を融合した医療材料等の開発 (奈良先端大学)
4. 高度マンマシンインターフェイス技術群のネオカデンへの応用 (同志社大学)
5. **QOL**向上を目指した健康・福祉工学技術の開発 (大阪電通大学)
6. 学習・体験支援技術の開発 (大阪電通大学)

## 共同研究体制

- ・共同研究企業・機関 36機関
- ・研究プロジェクト毎の研究開発推進会議(4半期毎)

## 特許出願等

- ・平成14年度特許出願予定 約25件
- ・育成テーマへの移行予定 約15件

# 研究プロジェクト・・・1-3/6

## <ライフサイエンス分野>

### ゲノミクス解析技術の開発

小笠原研究プロジェクト(奈良先端科学技術大学)

### 高付加価値たんぱく質の植物生産システム開発

横田研究プロジェクト(奈良先端科学技術大学)

### ゲノム情報と物質科学を融合した医療材料技術開発

谷原研究プロジェクト(奈良先端科学技術大学)

# 研究プロジェクト・・・4/6

## <リビング(ネオカデン)分野>

高度マンマシンインターフェイス技術のネオカデンへの応用

### 渡辺研究プロジェクト(同志社大学)

- ・ヒトの生体特性の解明とIT技術の融合により高度マンマシンインターフェイス技術群の開発
- ・協調・分散・進化・自律型ネットワーク技術開発
- ・両者の技術を融合し、スマートパネル・セキュリティ・コミュニケーションロボット・健康機器・超音波機器等の事業化



# 研究プロジェクト・・・5/6

## <リビング(ネオカデン)分野>

### QOL向上を目指した健康・福祉工学技術の開発 吉田研究プロジェクト(大阪電気通信大学)

- ・生体生理機能の無拘束モニタリング技術を核にバイオミメティック義手・コミュニケーション支援ツールの開発
- ・ネットワーク活用したエンターテインメント性のある健康管理システムの開発

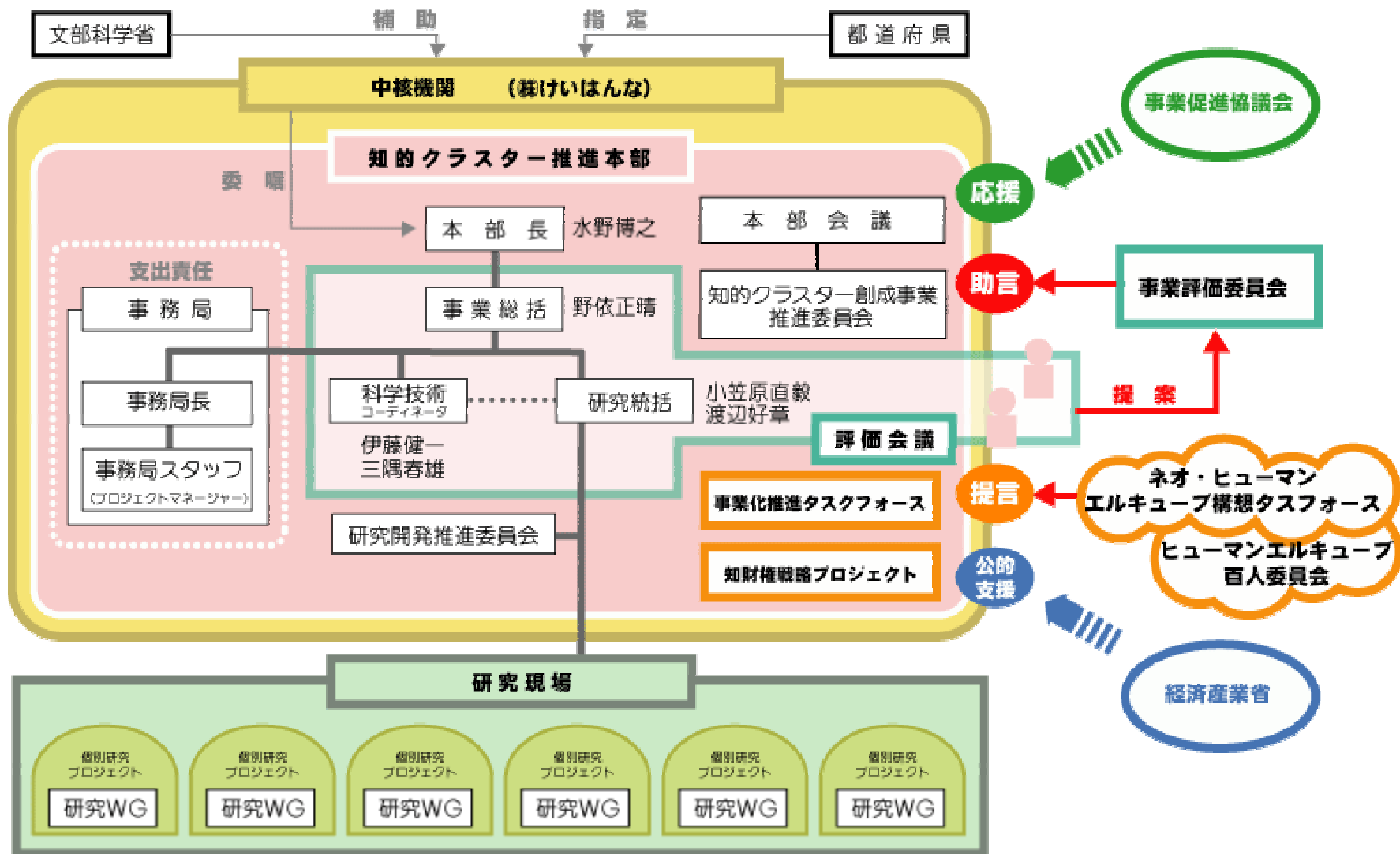
# 研究プロジェクト・・・6/6

## <ラーニング分野>

### 学習・体験支援技術の開発 対馬研究プロジェクト(大阪電気通信大学)

- ・動画・映像と対話しながら学習可能な体験的ラーニングコンテンツを作成する新世代オーサリングシステムの開発
- ・認知的インターフェイスを具備した体験・学習支援技術の開発を通し、コンテンツと機器システムの事業化

# 知的クラスター創成事業の運営体制



# 具体的施策

基本 産業創成に結びつく研究（テーマとマネジメント）を推進

- ・ 産業界がわかる研究コンセプトへ
- ・ 研究コンセプトから事業コンセプトへ

事業化推進戦略タスクフォース

- ・ 研究プロジェクトを事業的視点から評価し、ターゲットに対する指針を得る。

知財権戦略プロジェクト

- ・ 研究プロジェクトを特許の視点から評価し、特許を先行的・戦略的に取得する。

ヒューマン・エルキューブ構想タスクフォース

- ・ 構想実現加速のためのシナリオの提言と地域への普及・啓発

ヒューマン・エルキューブ百人委員会

- ・ 地域ポテンシャルの結集（行政・企業・大学・研究機関・ベンチャー等）

経済産業省等プロジェクトとの連携推進ー早期事業化に向けて